

グループホーム「櫻」第1回運営推進会議議事録

日時 平成18年12月14日(木) 14:00～15:30
場所 グループホーム「櫻」1F 10号室
出席者 運営推進会議委員関係
逗子市福祉部介護保険課 課長 和田 一幸
葉桜自治会副会長兼副支部長 代理 山本 宏
逗子市民生委員児童委員協議会 会長 内野 友基枝
ご家族代表 小野寺 貞子
(委員4名中4名出席)
医療法人社団柏信会関係
理事長兼青木病院院長 角野 禎子
青木病院 総看護師長 福富 みつ
グループホーム「櫻」 管理者 菅谷 弘子
事務長 遠藤 勝三

会議概要

1. 開会の辞

事務長は定刻に開会を宣し、本日の配布資料の確認後、「今回は初回の会議でもあり、全般事項について事務長が議事を進めたい。」と発案し各委員等の了承を得た。

2. 委員会出席者紹介

事務長は、委員関係及び法人関係の順で紹介する。(上記 出席者順)

3. 理事長挨拶

角野理事長は各委員に対し本日の出席を謝し、グループホーム「櫻」及び介護事業の現況並びに今後の抱負を述べ、各委員に協力を要請し挨拶とした。

4. 議題

(1) グループホーム「櫻」運営推進会議要綱について

事務長は資料「医療法人社団柏信会グループホーム「櫻」運営推進会議要綱」により概要を説明、今後はこの要綱により会議を開催し内容の充実を図る旨を補足し各委員の了承を得た。

(2) 報告事項

事務長は報告にあたり、作成資料は11月1日現在で作成されているので、現時点では若干の相違はあるが、これらは次回会議において報告、また質問等はその他のところで受けることを約し報告に入った。

ア、「櫻」の概要及び運営状況について

資料「認知症高齢者グループホーム「櫻」の概要」により事業の目的、運営方針、組織の概要、建物の概要、利用者自己負担金、入居者の概要、職員の概要、その他補足資料により要点を説明、各委員の了承を得た。

また、運営状況の資料として機関紙「さくら」で各月の活動状況(特に写真による)及び家族との連携について補足説明をした。

イ、外部評価の実施と公表について

事務長は外部評価機関(有)R・コーポレーションに委託し、義務化されている自己評価に基づく外部評価を実施している旨を口頭で報告。

平成18年度の外部評価は11月28日実施したが評価結果が未着のため次回とし、平成17年度(1ユニット)の結果について報告することで了承された。

資料「平成17年度評価報告書」が膨大なため「オリジナル分析評価」「領域別分析報告」「ベンチマーキング分析」等、編纂内容を確認して頂き、後ほどご一読頂き次回の会議において質疑応答の時間を設けることを約し報告とした。

5. 施設見学

管理者及び事務長により、2Fから1Fの順で各委員を案内した。各階とも共用場所、事務室、屋外と一部居室、防火設備・システム、各部屋の設備特性の概要を説明、他施設等の違いを認識された。

6. その他

報告事項に対する質疑応答(主な項目を記述)

質問1 外部評価の委託業者名及び訪問調査内容について

回答： 神奈川県指定を受けている外部評価機関は、平成17年度当初は3社で、その内の1社(有)R・コーポレーションに委託、評価を受け県のHPで公開されている。

訪問調査内容は自己評価142項目から各分野ごとリストアップされ全76項目の多岐に亘りチェックされる。

また、管理者、事務長以外の職員によるヒヤリング、ご家族のアンケート調査結果との比較等、午前10時から午後5時まで実施さ

れる。

また、食事内容の確認は当日の昼食を試食する等、可なりハードなスケジュールで実施される。

質問2 地域密着型施設として、家族の交流以外に地域との交流をもつと図るべきである。(他施設では地元幼稚園児などの交流を図っている。)

回答2 入所者のプライバシーや個人情報保護の観点、認知症に対する一般社会の理解度、認知症であっても個々の生活のリズムを乱す恐れもあるため、一概に交流といっても難しい面がある。

現時点での地域との交流は、社会福祉協議会の協力をえて月1回の「歌の教室」開催と曜日指定なしで週1回の傾聴ボランティアの活用を図っている他、青木病院通所リハビリセンター及び介護老人保健施設グリーンハウス逗子の各催し物に参加し交流を図っている。

また、市内のスーパー、喫茶店、食事処に外出しお店の協力を得ながら地域との交流を進めている。

今後はこの推進会議を機に自治会との交流を検討して行きたい。

※ 事務長は報告、質疑応答など主な議事が終了したので残り時間を適宜話し合いの場をとり懇談に入った。

話題はご家族代表を中心に介護の難しさや、苦労話の体験談が主であった。

7. 閉会の辞

事務長は本日の会議出席を謝し運営推進会議終了を告げ、次回開催への協力をお願いし閉会とした。